

受賞者名簿

令和5年大分県精神保健福祉協会長表彰受賞者

氏名五十音順、敬称略

氏名	所属	職種
麻生 ひろみ	帆秋病院	調理師
安部 秀美	千嶋病院	看護師
池田 純子	鶴見台病院	看護師
伊藤 弘子	瀏野病院	准看護師
小野 久美子	山本病院	看護師
木崎 あけみ	加藤病院	介護福祉士
黒木 勝子	上野公園病院	看護師
後藤 かおる	衛藤病院	看護師
新谷 卓司	緑ヶ丘保養園	診療放射線技師
園田 美由紀	リバーサイド病院	調理師
若林 茂	白川病院	マッサージ師

表 彰 選 定 基 準

【 協 会 長 表 彰 】

協会長表彰選定基準

1 精神保健福祉事業に精励した者

精神保健福祉業務従事年数が、令和5年4月1日現在20年を超え、かつ年齢52歳以上の者とし、現に業務に携わっている者とする。

(注) 従事年数…平成15年3月31日以前から従事している者(継続勤務の場合)

年齢…昭和46年4月1日以前に生まれた者

ただし、過去において叙勲又は精神保健福祉事業に関する功績により賞を受けた者を除く。

2 精神障害者に対する医療、保護及び社会復帰に努力した者

3 精神保健福祉のために有益な研究を行った者

4 その他、協会において適当と認めた者

※ 被表彰者の推薦は、1所属当たり1名までとする。

※ 被表彰者は、選考委員会の選考を経て決定する。

※ 被表彰者には、協会長の表彰状及び記念品を贈る。

【 知 事 感 謝 状 】

知事感謝状贈呈要領

1 趣旨

永年にわたり精神保健福祉事業の発展に貢献し、その功績が特に顕著と認められる者に対し、大分県精神保健福祉大会において大分県知事の感謝状を贈呈する。

永年の功績に対し感謝するとともに、精神保健福祉事業の今後一層の進展を図る。

2 対象者

次の各号の一に該当して特に顕著な実績のある者(団体を含む。)

(1) 精神保健福祉に関し、啓蒙普及活動その他活動を5年以上行った者

(2) 職親もしくは社会復帰訓練事業の指導員として3年以上精神障害者の社会復帰促進に貢献した者

(3) 前2号に掲げる者のほか、功績が著しく特に感謝する必要がある者

(4) 原則として、過去に知事、厚生(厚生労働)大臣の表彰、感謝状を受けた者でないこと

なお、対象者は、贈呈するにふさわしい者でなければならないが、特に、罪を犯した者、社会的に不道徳な者は除く。

3 感謝状を受ける者の決定

福祉保健部で選考し、知事が決定する。